

# 独創的な製品開発で市場を切り開く

## 安全、安心な社会づくりにも貢献

### THKのモノづくり力

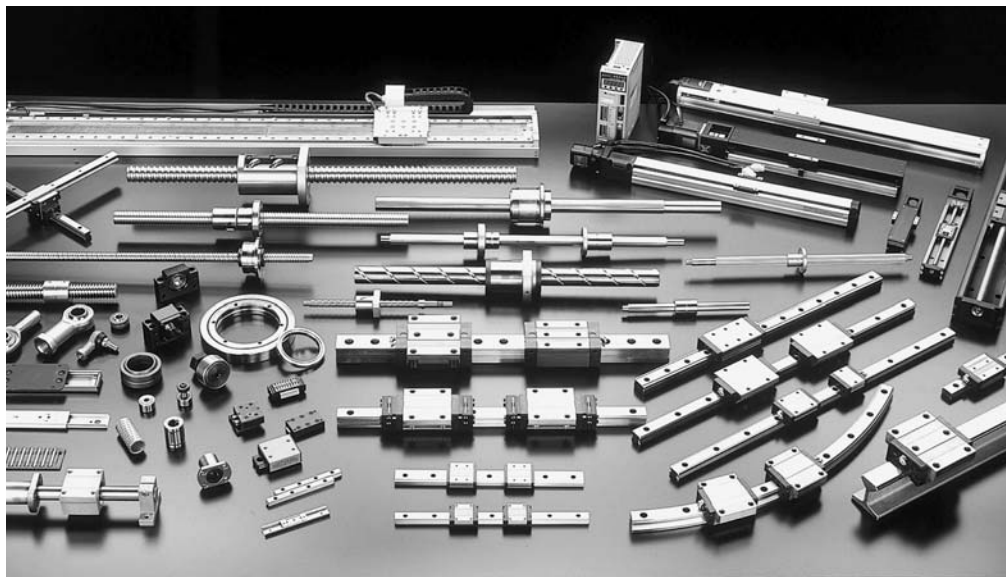
THK社長 寺町 彰博氏



#### 東日本大震災を 乗り越え増収確保

井水 東日本大震災やタイの洪水など、2012年3月期の経済環境は非常に厳しかったのですが、見事増収を成し遂げられました。

寺町 東日本大震災の影響については、事前にBCP(事業継続計画)を立てていたこと、それに何よりも社員の献身的な努力があって、無事に乗り越えることができました。その結果、上期の旺盛な需要に対応でき、上期の旺盛な需要に対応できたことは残念です。



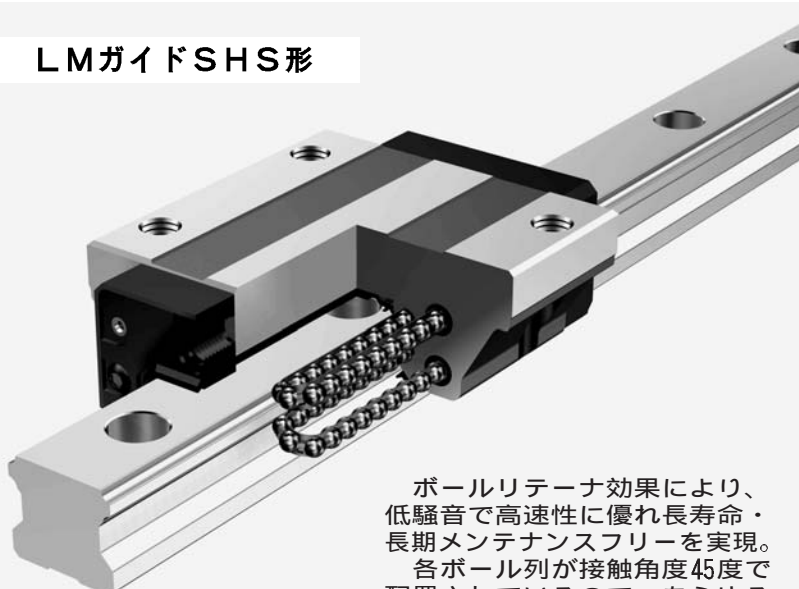
「ボールリテーナ入りLMガイド」他、高精度・高剛性に優れたTHK製品群



THK防震システム  
(直道転がり支承・粘性減衰装置)



防震モジュールTGS型  
(半導体製造装置での施工例)



ボールリテーナ効果により、低騒音で高速性に優れ長寿命・長期メンテナンスフリーを実現。各ボール列が接触角度45度で配置されているので、あらゆる姿勢での使用が可能

#### 世界で最適地生産 開発もグローバル化

井水 御社のグローバル戦略についてもう少し詳しくお話しください。

寺町 海外売上高比率は2012年3月期に初めて40%を超えましたが、2015年3月期には55%程度としたいと考えています。

生産も顧客の近くで、というのが当社の方針であり、90年代から積極的に海外展開を進めています。直動機器関連では、昨年度も中国の工場を中心に生産能力を増強しました。今年度も中国で新工場を建設する計画です。自動車部品関連でも自動車メーカーからの現地供給要求にお応えすべく海外展開を進めていくことになるでしょう。

井水 13年3月期をどのように見ていますか。御社の戦略についてお聞かせ下さい。

寺町 引き続き欧州の債務問題と中国経済の減速が懸念材料ですが、それなりの経済環境は維持されると考えています。しかし、アジアメーカーとの競争は厳しくなるでしょう。『守り』の戦略としては、部門横断的にコストの削減・効率化に取り組む、P25プロジェクト

#### 貿易立国を 進展させるべき

井水 超円高や電力不足、人口減少など日本の製造業は苦しい立場に置かれています。日本のモノづくりの進むべき道についてどのようにお考えですか。

寺町 日本は貿易立国からコストの観点から海外調達を拡大するなど、国内の部品メーカーには厳しさがさらに増す方向にあります。自由貿易、税制インフラなど問題は山積みですが、日本のメーカーが生き残るには、世界のメーカーと競争するほかにありません。そのためには競争条件を外国に近づける必要があります。これをやり遂げなければ日本にモノづくりは残りません。国を挙げて早急に取り組むべきです。

井水 日本は貿易立国から投資立国を目指すべきだという意見もあります。



日刊工業新聞社社長 井水 治博

#### IMTS・JIMTOF 長さ7mの製品出展

井水 今年9月にIMTS(国際製造技術・工作機械展)

寺町 ドイツがそうですね。

井水 先進国でも輸出産業を成長させている国があります。

ドイツはGDPに占める輸出の割合が50%を超えています。過去と比べると、日本は輸出の割合は低下しましたが、ドイツは大きく上昇しています。ドイツはユーロ経済圏に属し輸出がしやすいという理由もあり、先進国でも貿易立国で有り続けることは可能だという証左です。日本も自らの強みを生かして、ドイツを参考に貿易立国を進展させるべきでしょう。

井水 日本製品は高品質だが高価格という意見もあります。先進国と新興国向けに分けてマーケティングすることも必要です。

寺町 アナログ放送じゃない国にデジタルテレビを持って行っても商売は成り立ちません。そういう意味では、その市場に必要ない機能を落すというのはいくらでもできるでしょう。ただ、機能と「品質」は分けて考えるべきです。品質は保証であり、それを競うにしてみよう、安全・安心という日本のブランドが失墜してしま

THK株式会社

本社  
〒141-8503 東京都品川区西五反田3-11-6  
TEL.03-5434-0300 FAX.03-5434-0305  
http://www.thk.com/

出展します

第26回 日本国際工作機械見本市  
**JIMTOF2012**  
2012年11月1日(木)・11月6日(火) 東京ビッグサイト

IMTS  
2012  
2012年9月10日▶15日 シカゴ